平成23年7月29日

各　　位

会 社 名　燦ホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役社長 古 内 耕 太 郎
（コード番号　９６２８　東証・大証第一部）
問合せ先　取締役経理部長 大 井 信 三
（ＴＥＬ．０６－６２２６－１７１６）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月12日に公表した平成24年3月期の第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	8,360	230	220	70	12　46
今回修正予想（B）	8,590	480	470	180	32　05
増減額（B－A）	230	250	250	110	
増減率（%）	2.8%	108.7%	113.6%	157.1%	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成23年3月期第2四半期）	8,456	304	298	55	9　96

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	17,460	910	880	410	73　00
今回修正予想（B）	17,690	1,140	1,110	480	85　46
増減額（B－A）	230	230	230	70	
増減率（%）	1.3%	25.3%	26.1%	17.1%	
（ご参考）前期実績（平成23年3月期）	17,416	1,174	1,156	483	86　13

２．修正の理由

【第２四半期連結累計期間】

営業収益については、厳しい競合環境にもかかわらず増収となった第１四半期実績を勘案し、上記のとおり営業収益の当初予想を上方修正しました。その主たる要因は、葬祭事業の中核会社である㈱公益社において、これまで継続して取り組んでまいりました一連のマーケティング施策が実を結び、葬儀の受注件数が当初予定より増加したことによります。さらに、大規模葬儀の１件当たり受注単価が上昇したことも増収に寄与しました。

利益については、主に上記増収による増益に加え、中期経営計画の課題の一つであるＢＰＲ（業務の抜本的革新）推進によるコスト削減効果もあり、また、一部費用が下半期へ繰延べられると見込まれることなどから、営業利益、経常利益及び四半期純利益の当初予想を上方修正しました。

【通期】

第２四半期以降は、厳しい競合状況が依然継続すると見込んでおり、一部費用の繰延べを除き、当初予想通りに推移するものと考えられるため、第１四半期実績の増収・増益要因のみを考慮し、営業収益及び利益を上方修正しました。

（注）上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以　上